



# きくがわ 社協だより

No.131  
2016年  
1月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に  
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。



## 新年を迎えるにあたり

菊川市社会福祉協議会 会長 大橋眞佐美

市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。皆様にごさいます。皆さまにおかれましては、それぞれの希望を抱いて新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

皆さまにとって明るく幸多い年でありますように心からお祈り申し上げます。

さて、本会では菊川市に暮らす皆さま誰もが安心して、いきいき暮らせるまちづくりを目指して、地域福祉の推進を重点事業と位置付けて職員一同精進しております。

昨年は、4月より施行された生活困窮者自立支援法の「自立相談支援事業」を受託して、生活困窮者の就労その他の自立に関する相談支援等を行ってきました。「生活困窮者」とは、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者とされていますが、障がいをお持ちの方やひきこもり、一人親家庭、一人暮らし世帯等その背景はさまざまです。

全国では福祉事務所来訪者のうち生活保護に至らない人は、高齢者等も含め年間約40万人

(平成23年度推計値)といわれていますが、菊川市において、昨年4月～12月で約40人の方の相談支援を行ってきました。

そして、相談支援だけでなく地域ぐるみで生活困窮者等の支援を行うため、市内の社会福祉法人等の社会福祉施設に就労体験や一般就労を目指す人の就労訓練(中間的就労)の場としての受け入れに御協力をいただいています。

また、本会が今月から家庭に眠っている食品等を集めて、フードバンクへ寄付する食品寄付運動(フードドライブ)の窓口となり、市民の皆さまに御協力いただきながら取り組んでいます。

今後とも私たちが住んでいるこの地域で何が課題で、何が求められているのか。そしてどのような活動を行ったらよいのか皆さまと一緒に考え、実行できるよう地域福祉の推進に努力する所存でありますので、皆さまの一層の御協力をお願いいたします。

結びに、皆さまの益々の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。新年の御挨拶といたします。



## 訪問傾聴ボランティア 派遣事業を行っています

私たちは、誰かと会話をすることで、楽しい時間を過ごしたり、誰かに話を聞いてもらうことで、不安や悩みが軽くなったりします。

自由に外出や行動ができる方は、毎日の生活の中で、家族や友人、職場の仲間など、たくさんの方たちとたくさんのお話ができませんが、高齢で一人暮らしの方などは、会話をする機会がなかなか持てないのではないのでしょうか？

地域包括支援センターやご家族などから、訪問傾聴ボランティアのお問い合わせやご希望をいただいたことから、菊川市社会福祉協議会では、ボランティア事業として「傾聴講座」を開催しました。そして、講座を修了された皆さんにボランティアとして登録をしていただき、平成26年12月から「訪問傾聴ボランティア派遣事業」を開始しました。

### 「訪問傾聴ボランティア派遣事業」の目的

○一人暮らし高齢者、高齢者世帯および日中独居高齢者等のお宅に訪問し、訪問ボランティアによる傾聴と会話をとおして、在宅高齢者等の孤独の解消と見守りを行う。

### 「訪問傾聴ボランティア派遣事業」の内容

○利用対象者

一人暮らし高齢者

高齢者世帯および日中独居高齢者 等

○利用日時

平日 9時～16時

○回数および時間

月4回まで 1回1時間まで

○派遣場所

利用者の居宅

○ボランティア活動者

菊川市社会福祉協議会ボランティアセンターに訪問傾聴ボランティアとして登録されている方

### 「訪問傾聴ボランティア派遣事業」の流れ

○お問い合わせ・ご相談

社会福祉協議会ボランティアセンター

地域包括支援センター

ケアマネジャー



○「利用申込書」の提出

社会福祉協議会ボランティアセンターにご提出ください。



○事業説明

担当者（地域包括支援センターまたはケアマネジャー）と社会福祉協議会ボランティアセンター職員がご自宅に訪問します。

・事業の説明

・訪問日の相談・決定

・覚書の記入・提出

○利用決定・訪問開始

### ボランティア活動者について

現在、17の方が訪問傾聴ボランティアとして登録をされています。

昨年度と今年度に一回ずつ、登録者の皆さんにお集まりいただき、情報・意見交換会を行いました。

訪問傾聴ボランティアの目的と意義を再確認し、訪問時の対応内容などについて情報を共有しました。

今後よりよい活動ができるよう、登録者の皆さんと連携をとりながら事業を進めていきたいと思っております。

訪問傾聴ボランティアをやってみたいという方は、社会福祉協議会ボランティアセンターまでご連絡ください。お待ちしております。

ご利用者とボランティア活動者にお話を伺いました。

「ご利用されてはいかがでしょうか？」

一時間がすぐに経ってしまいます。話をしている間は寂しさがなくなります。たわいのない話をするのがいいですね。来てくれるのが嬉しいですよ。

「訪問傾聴ボランティア活動をされてどうですか？」

何回か訪問すると、前からの知り合いのように思えます。教えていただくことがたくさんあって、とても勉強になります。毎回楽しみに訪問しています。

「どのような話をされていますか？」

たわいのない話です。世間話や昔の出来事やらを話していると、ひょんなところできながっていたりすることがあります。たわいのない話を笑ってできるのが楽しいですね。



平成26年度 傾聴講座



平成25年度 傾聴講座

平成27年度は、2月2日に開催します。

訪問傾聴ボランティアには、高齢者等お一人おひとりの生活を支える社会資源の一つとしての位置づけと役割があると考えています。

介護保険などの制度による支援と、ボランティアや地域住民等の助けあいの双方があつてこそ、個々の豊かな生活を支えられるのだと思います。

地域の中には、配食を通じて高齢者の見守りをしているボランティアグループや、ちよっとしたお手伝いや安否確認のために訪問をしている地域サポーターの皆さんなどがいらっしやいます。NPO法人傾聴・お話しボランティアの活動もあります。

一人暮らしの高齢の方や外出が困難な方などに、地域で声をかけ合う環境があれば、孤独や孤立のない安心した生活を誰もが過ごせるのではないのでしょうか？



## 尺八・三味線で、皆さんとの出会いを大切にしています

### Q. 現在の活動について教えてください。

私が40歳頃、当時菊川町でステップ講座があり、その中にたまたま尺八講座があって興味をもち参加しました。尺八は継続していかないと音が出にくくなるので難しいです。人前では何度やっても緊張感があります。

カラオケ演歌をCDに合わせて尺八で吹くと高齢者に人気があります。結構いろいろな施設から声を掛けていただき仲間と一緒に披露させていただいています。

最近是三味線も習い始め、横地地区のいきいきサロンや地区センター祭りでも度胸だめしに初披露しました。

演奏は頭、右手、左手を常に意識するので私には緊張感があって楽しいひと時です。三味線は“三味の会”の一員として毎月2回小笠のくすりんで練習しています。覚えた曲は民謡や真室川音頭、リンゴ村から、さくらさくら、山茶花の宿、祇園小唄などです。今は“花笠音頭”や“ちゃっきり節”に挑戦中です。

また、毎月2回中高年の方を対象に「パソコン教室」を土橋公会堂で教えています。2年目になりますが毎回5～6人の皆さんがワイワイガヤガヤとワードからエクセルや年賀状、携帯電話から写真の取込み方法などを楽しんでいます。

初めての方たちがパソコンの便利さを知り、実にいきいきとしています。横地地区のサポーターの一人でもあり、七重会の高齢者給食の日には配達・回収のお手伝いをしています。



いとう よしお  
伊藤 芳男 さん（三沢）

### Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

演奏をしているとき、手拍子をしたり鼻歌を歌ってくれたり、皆さんに喜んでいただけることが嬉しいですね。いきいき生活している姿は逆に私たちが元気をもらいます。

### Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

山登りが好きです。毎年長野県へ妻と一緒に山登りに出掛けています。

もうひとつは庭木いじりですね。我流ですが、自分が植えた庭木の刈り込みや剪定は楽しいですね。

畑に野菜を作ることも好きです。

スポーツも大好きで以前は硬式テニスや軟式野球も楽しみました。今は今昔物語かな…。

### Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

私は緊張するタイプですので、緊張しないで人前で堂々と尺八の独奏ができるようにしたいです。

そしていつもにこにこ笑顔でいられるように努力したいですね。

サロン等でご要望がありましたら、ぜひご連絡ください。



☎ 36-1100

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

# 虹の架け橋 菊川小笠教室

特定非営利活動法人日本インターネットスクール協会静岡事務局では、文部科学省から委託を受け、国際移住機関（IOM）より採択を受けました「虹の架け橋事業」により、平成22年度から「虹の架け橋 菊川小笠教室」（菊川市）を、平成23年度から「虹の架け橋 志太教室」（焼津市）を運営し、平成26年3月から静岡県多文化共生課委託事業「日本語教師心理スキルアップ研修事業」として、運営しております。

虹の架け橋菊川小笠教室におきましては、平成28年4月以降も、文科省のみならず、菊川、掛川、御前崎各市のご支援を頂きながら、運営していく方向です。同教室に対しまして、菊川、掛川、御前崎各市及び各市教委、また、菊川市平川地区青少年健全育成会議の皆様を始め、これまで実に多くの皆様ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当教室では、外国人児童が円滑に日本の公立学校に就学できるよう6ヶ月を目途に個々に対応したカリキュラムを用意し、また就学後に日本の学校生活にスムーズに馴染めるよう学校生活におけるルールや習慣を身につけることを目的とした授業を行っております。

また、公立学校への見学等も行い、日本の学校生活の準備ができてから入学させる方針で運営してきて、これまで5年半余の間に、両教室で291名の児童・生徒を公立学校に転入させて頂きました。

外国人児童がおかれている状況は、決して容易ではありません。私たちはこの教室が、現在の彼らの学習支援だけにとどまらず、彼らが将来に夢を抱き、自分たちの可能性を十分に発揮できる土台づくりの場所となることを希望しております。彼らの明るい未来のために、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人日本インターネットスクール協会  
JISO静岡事務局

理事長 山下 泰孝



凧作り「平川地区青少年健全育成会議主催」



修了証書授与式



文化祭に参加して



お菓子工場へ遠足

## 菊川市老人クラブ連合会「健康ウォーキング」開催しました

12月10日（木）に菊川市老人クラブ連合会主催による、「石山公園」「石山33番観世音菩薩」<sup>かんせおん</sup>「近廻周辺寺院めぐり」健康ウォーキングが、開催されました。

参加者40名程が、古い時代から大切に祀られてきた観世音菩薩に出会い、道沿いの色づいた自然にふれながら、森林浴を楽しみました。



(撮影：おっ撮りカメラ隊)

## 認知症について学習しました

内田小学校4年生が、出前行政講座「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症についての理解を深めました。

最初に、認知症になると「覚えられない」「日にちや時間、場所がわからない」などといったことが起こるため、「悲しい、怖い、寂しい、不安」という気持ちになる。だから、認知症の方には、「やさしさ、思いやり、手助け」が必要だねというお話を聞きました。

その後、紙芝居「サイフがない」「夜中に起きる」「どこかに行ってしまう」や、寸劇「道で出会った場合」を見て、認知症の方にとどのような対応をするのがよいのかを、班に分かれてみんなで考えました。

最後の感想では、「体を動かすのに、脳から指令を出していることがわかった。」「おじいちゃんやおばあちゃんに会ったら、やさしくしたり話を聞いてあげたりしたい。」「困っていたら助けてあげたい。」など、子どもたちがたくさんの発表をしてくれました。

これからもっと市内に認知症の理解が広がり、手助けする人が増えてほしいと思います。



紙芝居



班での話し合い

# ボランティアの広場

## ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

### 菊川市ボランティア連絡協議会『ゆう&あい菊川』

もっと 楽しくボランティア活動を！  
もっと 豊かにボランティア活動を！  
もっと おおらかにボランティア活動を！

これが私たちグループのモットーです。  
現在11グループと個人会員で構成されています。  
主な内容としては

1. 講演会の開催
2. 他市町村のボランティア連絡協議会との交流会
3. 菊川市内ボランティア同志の交流会
4. 「ゆう&あい通信」の発行

などがあります。会員は各グループのいずれかに所属し、企画や運営にあたります。

本年度の講演会は、JICA（海外青年協力隊）の若者がボランティア体験について話をしてくれました。

他市町村との交流会では、駿東郡清水町ボランティアグループの皆さんと有意義な交流会をもちました。交流会後は、葎山反射炉・江川邸見学のおまけもつきました。

市内で活動中のボランティアの皆さん!! 私たちと共に活動し、横のつながりをもちませんか？  
加入をお待ちしています。

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385



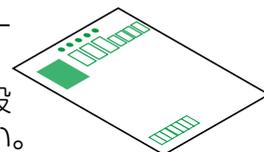
清水町でのグループ懇談

## ボランティアグループからのお知らせ

### 書き損じハガキを集めています

障がい者の地域での生活支援、相談活動などを行っている「自立生活センター きくがわ」では、一年をとおして書き損じハガキを集めています。

市内の各地区センター、プラザけやき（社会福祉協議会窓口）に収集箱を設置しています。年賀状等の書き損じハガキがありましたら、ぜひご協力ください。



## 「はじめての手話」受講者募集

聞こえない方たちとの交流をとおして、楽しく手話を学んでみませんか？  
皆様の参加をお待ちしています。

- 日 時 平成28年2月10日・17日・3月2日・9日・16日  
(全て水曜日) 19:30~21:00
- 会 場 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき
- 内 容 聴覚障がいの方のお話、手話単語の学習、手話の歌  
交流レクリエーション
- 講 師 菊川市身体障害者福祉会 ろうあ部
- 協 力 手話サークル太陽の会 手話サークルひまわり
- 定 員 先着順20名(中学生以上)
- 申込み先 ボランティアセンター ☎35-6385



# 参加者募集 各種事業

## 平成27年度 菊川市社会福祉大会のご案内

- 日時** 平成28年2月11日(木・祝) 13:00~15:45(受付開始12:30)
- 会場** 菊川文化会館アエル 小ホール
- 式典** 福祉の向上に貢献された方および団体の表彰  
大会宣言
- 講師** きたやま おさむ氏(テレビ静岡 テレビ寺子屋公開録画)
- テーマ** ① 性格の二重性 表と裏  
② 遊ぶことと芸術の意義  
※参加自由(事前申し込み不要)です。手話通訳者および要約筆記者がつきます。
- 問合せ先** 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



イラスト:永六輔

## 菊川市民社会福祉大学を開催します

昨年に引き続き渡辺先生の講演を計画しました。  
判断能力を失った波平を成年後見制度はどう支援するのか。認知症の程度に応じて分かりやすくお話しいた  
できます。

きっと満足のいくお話しが聞けると思います。市民の皆さん、成年後見制度に関心  
のある方、もう一度聞いてみたい方もぜひお越しください。

- 日時** 平成28年2月27日(土) 13:30~15:15
- 会場** 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき
- 講演** 認知症になった波平part 2 ~ 契約社会と成年後見 ~
- 講師** 渡辺 哲雄氏(日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員)
- 対象** 一般市民
- 定員** 100名
- 申込み先** 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724
- 申込受付** 平成28年1月25日(月)~  
※会場の都合で事前予約をお願いします。



## おがさ・きくがわ子育て支援センター非常勤職員募集

- 非常勤職員 各支援センター 1名ずつ**
- 雇用期間** 平成28年4月1日~平成29年3月31日
- 勤務地** おがさ子育て支援センター「ひまわり」  
きくがわ子育て支援センター「たんぼぼ」
- 資格** 特になし ※幼稚園教諭、保育士資格を有する者(優遇)
- 勤務日** 火曜日~土曜日(日・月休み)
- 勤務時間** 8:15~17:00
- 給与** 菊川市社会福祉協議会非常勤職員給与規程による
- 申込期間** 平成28年1月25日(月)~平成28年2月29日(月)
- 提出書類** 履歴書(写真貼付)、資格証明書又は資格取得見込証明書
- その他** 採用試験については、面接を予定しています。(3月上旬)  
詳細については下記担当までお問合せください。
- 申込、問合せ先** 菊川市社会福祉協議会 総務経理係 落合 ☎35-3724



## 相談窓口

### 福祉総合相談

**日時** 月~金曜日 8:15~17:00

### 生活困窮者自立相談

**日時** 月~金曜日 8:15~17:00

### 心配ごと相談

**日時** 2月1日(月) 9:00~12:00  
2月15日(月) 13:00~16:00

**会場** プラザけやき

**日時** 2月5日(金) 13:00~16:00  
2月22日(月) 9:00~12:00

**会場** 菊川市役所 小笠支所

### 結婚相談

**日時** 2月5日(金) 18:00~21:00  
(受付20:00まで)  
2月21日(日) 9:00~12:00  
(受付11:00まで)

**会場** プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。  
※奇数月の第1金曜日は女性専用日となります。

### ひきこもり、不登校無料相談会

**日時** 2月1日(月)・15日(月) 13:00~16:00

**会場** 菊川児童館(プラザけやき2階)

**予約電話** 090-1476-3233